

創刊のことば

教育学部長 芝田正夫

関西学院大学教育学部は2009年4月、関西学院と聖和大学との合併を機に、聖和大学教育学部と関西学院大学文学部総合心理科学科臨床教育学専修を母体として、これまでの聖和大学の地を西宮聖和キャンパスとして、その地に誕生しました。新しい教育学部では、関西学院大学における教育学研究の伝統と、聖和大学教育学部の伝統をともに受け継ぎ、また新しい時代に合わせてさらにそれを発展させていきたいと考えています。

教育学部発足にあわせて、本学部における教育学および関連諸科学の教育・研究の推進を図ることを目的として、教育学部教員を会員とする「関西学院大学教育学会」を設立いたしました。研究会の開催などとともに、機関誌の刊行を主要な事業と位置づけましたが、このたび、学会運営委員会の企画・編集のもとで「教育学論究」創刊号を発刊することができました。多くの論考をお寄せいただいた会員の皆様には感謝申し上げます。大学の使命は申すまでもなく、教育と研究活動です。学生への教育の基礎となる研究活動だけでなく、さらに将来を見据えた人類の幸福につながる研究活動も重要だと思います。その意味で、「教育学論究」が教育学部教員の幅広い研究成果の発表の場として今後ますます充実していくことを願っています。

なお、「教育学論究」に大学院生・研究員が投稿した論文は、編集委員会のもとの審査を経てその受理を決める、いわゆる「レフェリー制」をとっています。多くの若い研究者の研鑽の成果が公表される場としても発展していくことを祈っています。

